

消防団員用活動服購入（上衣、ズボン、ベルト）仕様書

この仕様書は南房総市において購入する、消防団員用活動服について定めるものである。

1 総則

- (1) 当活動服の製作に要する費用は、当初に契約した金額のとおりとし、追加支出はいっさい認めない。従ってデザイン料その他について、問題等が生じた場合には受注者の責任において、解決するものとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ヨリムラなどの目立たないものを、また織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう充分配慮し行わなければならない。
- (4) 製品の納入に際しては、1着ごとにプレスした後ビニール袋により包装すること。
- (5) この仕様書に疑義を生じた時は係員の指示を受けなければならない。
この活動服は、財）日本防災協会の防災製品認定品とし、また、この活動服は、色落ち等に配慮し、主生地は先染め生地を使用すること。

参考品番：CA-1503ST（＃3209）

2 型式

(1) 上衣

人間工学（エルゴノミックス）による立体裁断で、カッター衿型肩章付き・前合せファスナー式・袖口ファスナー式・左右胸ポケット雨蓋付き。

胸囲及び袖にオレンジを配色すること（別図参照）。

ストレッチ生地使用のこと。

(2)ズボン

ワンタック長ズボン、腰帯、天狗の鼻付き。
両脇、大腿部及び尻左右ポケット各1個付き。
大腿部ポケットは雨蓋付とし、オレンジを配色すること（別図参照）。
ウエスト伸縮構造（裏ゴム式に限る／見本参照のこと）。
ストレッチ生地使用のこと。

3 生地材料

表生地

項 目	規 格
種 類	テイジン CA-1503ST
混 紡 率	難燃アクリル60％程度 難燃レーヨン18％程度 ポリエステル22％程度 （制電糸織込み）
組 織	綾織
染 色	先染め（綿染め）
ストレッチ 性	12％
重 量	260g／m ² 程度

4 縫製条件

(1) 針数

3cm間で地縫いは12針以上、飾りは12針以上、オーバーロックは8針以上とする。

(2) 釦付け

機械付け又は手付けとする。手付けは2本の糸を1個の穴に3～4回通し根巻きは3回以上とする。

(3) 裁縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫い糸はテترون糸を使用のこと。

5 縫製

(1) 上衣

ア 主衿

テترون芯を入れ、衿幅は中央で約8cm（衿台幅約4cm）、衿先幅約8cmとする。

イ 前身頃

3枚ハギとし、胸囲はオレンジ色を配すること。

ウ 後身頃

3枚ハギとし、ヨーク下部に胸囲同様オレンジ色を配すること。

ヨーク部には反射素材により「南房総市消防団」と「VOLUNTEER FIRE CORPS」を二段で文字入れを行うこと。文字の形状、位置等については別途協議とする。

エ 衿吊り

衿吊りは所定のものを衿付き中央にはさみ縫いとする。

オ 胸ポケット

胸ポケットは左右2個で雨蓋付きとし、面ファスナー止めとする。雨蓋は、はさみ付けとし、切り返しはオーバーロック掛けとする。

雨蓋はオレンジ色とし、ポケット本体についても胸囲オレンジ下端に合せた配色を施すこと。

カ ペン差し

左袖にペン差しを設けること。

キ 前立て

前立ては比翼式とし、幅約3.5cmとする。

ク 肩縫い

本縫いしオーバーロック又はインターロックミシンを掛け、表一条縫い。

ケ 脇縫い

本縫いしオーバーロック又はインターロックミシンを掛ける。

コ 袖

袖にはオレンジを配色すること（別図参照）。

袖の縫いあわせは本縫いしオーバーロック又はインターロックミシンを掛ける。

サ 袖付け縫い

本縫いしオーバーロック又はインターロックミシンを掛ける。

シ 袖口

ファスナー開閉式とする。

ス 片布

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫い付ける。

セ サイズネーム

衿付き中央の付近に縫い付ける。

ソ 階級章台

下前身頃雨蓋付け根中央上部に面ファスナー（凹面）を縫い付ける。

タ 肩章

幅は約 5 cm とし、端を袖付けの縫い目に縫い込む。

肩章の先は衿付根部より約 3 cm 下った位置とする。

チ 裾折り返し

裾は三つ折りとし仕上がり幅約 2 cm とする。

(2) ズボン

ア 前タック

左右各 1 本を外向けに付ける。

イ 腰帯

帯幅約 4 cm とし芯地（幅 3. 8 cm 綿芯）を入れ、腰裏はラッセル入りマーベルト付きとし、ウエスト伸縮構造を用いて左右各約 2 cm 拡張が出来るようにすること。伸縮構造は、腹部締め付けを軽減し、且つ運動性を高めるため、裏ゴム伸縮式を採用すること。落としミシンがけとし両端に前かんを付ける。

ウ ループ

上端より約 1 cm 下に幅約 1. 5 cm・長さ約 5 cm のループ 8 本付ける。

エ 脇ポケット

両脇口には口幅約 1. 5 cm の斜め切りポケットを設ける。

口端は閉止めを施し、右袋内に共生地で小物ポケットを縫い付ける。

オ 大腿部ポケット

大腿部には、雨蓋付貼りポケットを設けること。

雨蓋はオレンジ色とし、縦約 7. 5 cm、横約 1. 9 cm とする。面ファスナーにて収納物等が容易に落ちない構造とすること。

ポケットは縦約 2. 0 cm、横約 1. 7 cm で二方風巾とする。

カ 尻ポケット

上端より約 9 cm 下に口幅約 1. 4 cm・深さ約 1. 8 cm の片玉にてポケット 2 個付ける。ポケット口端にはそれぞれ閉止めを施す。

キ 相引き・内股尻縫い

裁ち目はオーバーロックをし、尻縫いは二本針 2 重環縫い、内股及び相引きは一本針 1 重環縫いとする。本縫いの場合、尻縫いは 2 回縫い、その他は 1 回縫いとする。

ク 棒シック

シック用テープ又は袋地使用、尻縫い目に長さ約 1. 0 cm・幅約 2 cm のものを付ける。

ケ 裾口

折り返しは 3 cm 以上とし、オーバーロックを掛け裾上げする。

コ 片布

上前・脇ポケット裏につける。

サ 穴かがり

機械穴・ハトメ。

6 寸法 (単位:cm)

上 衣					ズ ボ ン		
サイズ	首囲	着丈	桁丈	胸囲	サイズ	腰囲	股下
A S	37	72	76.5	100	A S	74	69
A M	39	74	79.5	105	A M	78	72
A L	42	76	82.5	110	A L	82	75
A L L	44	78	85.5	115	A L L	88	78
B M	41	75	80	115	B S	85	70
B L	43	78	83	120	B M	91	70
B L L	45	78	86	125	B L	95	73
B L L L	47	80	89	130	B L L	100	73
					Y S	72	72
					Y M	76	75
					Y L	80	78
					Y L L	84	80

※表に記載のないサイズについては別途協議とする。

7 発注数量

別紙「活動服等 発注数」のとおりとする。

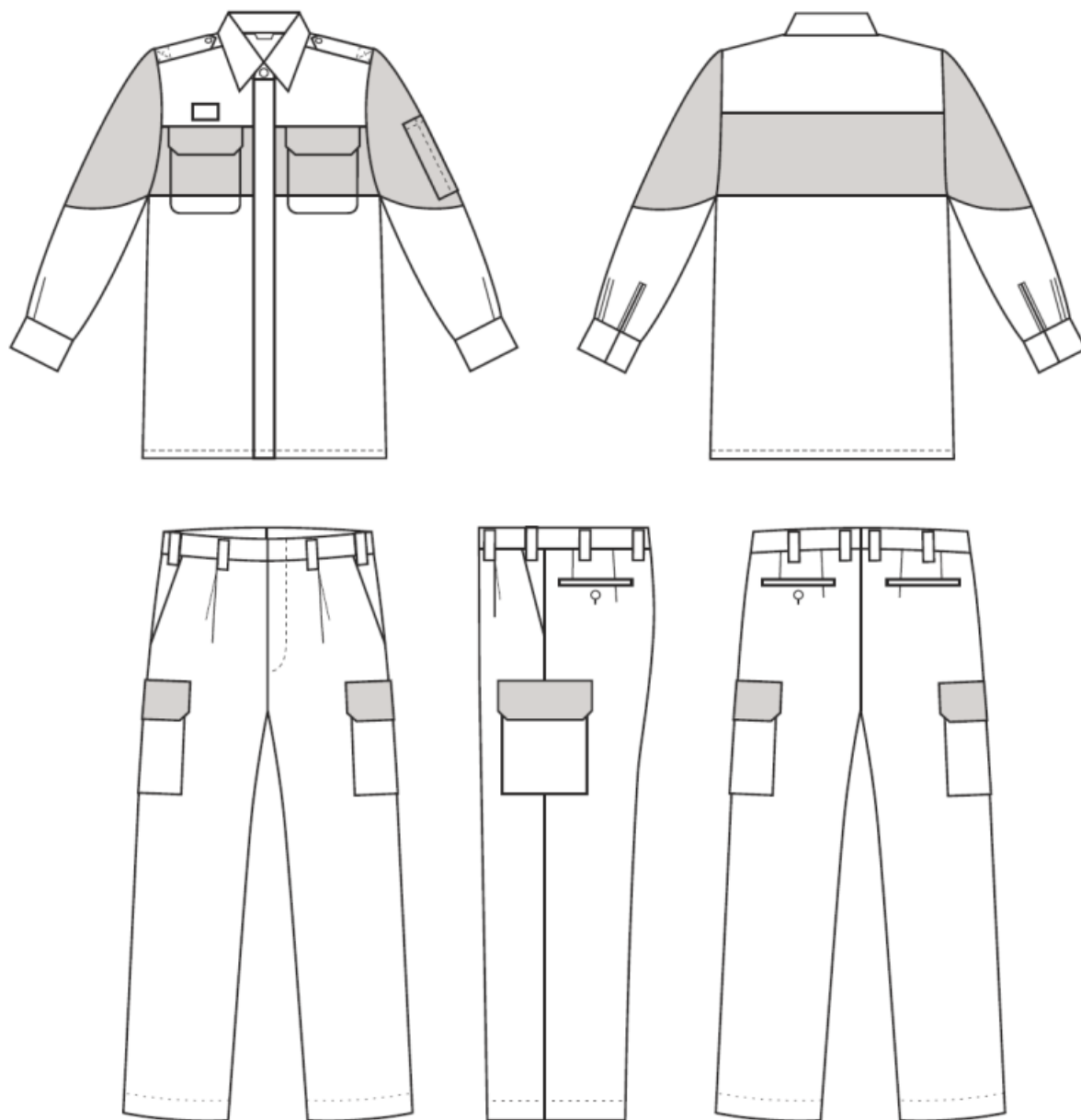
8 納品場所

南房総市役所消防防災課

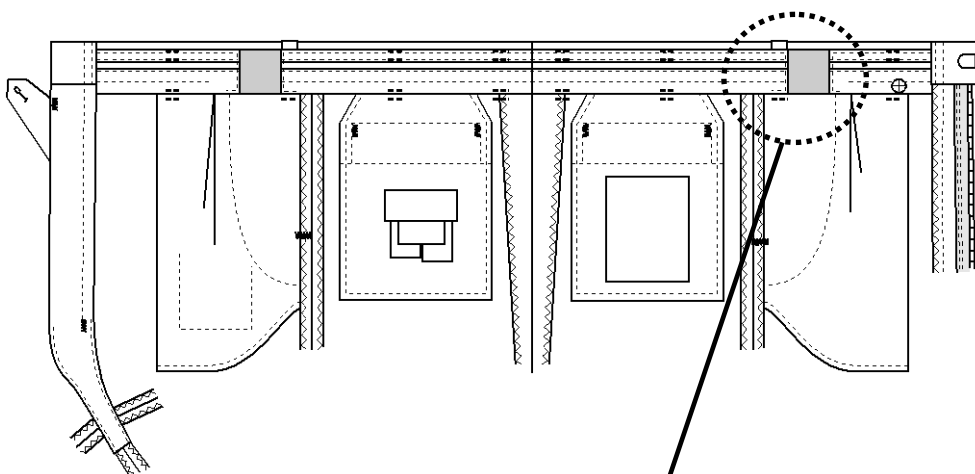
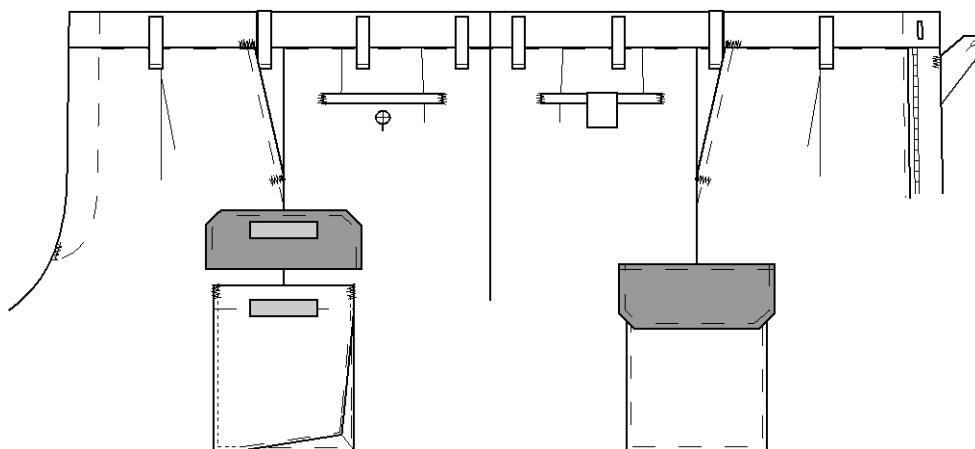
9 納期限

令和6年7月12日

【概要図】



ズボン詳細図



拡大図

ウエスト伸縮構造裏ゴム式概要図

